

平成30年度3月補正予算の概要

1 補正予算の編成の考え方

今回の補正予算については、復興・再生に向け直面する課題に対応するために必要な経費など緊急に措置すべき予算を計上するとともに、事業計画の見直しに伴う事業費の調整など事業の進捗に基づく予算の整理を行った。

2 一般会計補正予算（第7号）の概要

（1）補正予算の規模

歳入、歳出とも上記の考え方にに基づき計上した。

この結果、補正額 4,096,520 千円を減額し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 60,649,624 千円となった。

（2）主な補正内容 行政経営方針別等で掲載

【凡例】 新：新規事業、継：継続費、債：債務負担行為

最重点方針1 復興のさらなる推進	
産業の再生と振興 機構集積協力金交付事業（P14） （農地中間管理事業を通じて担い手への農地集積・集約化に協力する者に対し、機構集積協力金を交付）	82,692千円
放射性物質への不安払しょくに向けた取組 継 里山再生モデル事業（P16） （里山再生モデルとして、原発事故の影響で立入が制限されたことにより荒廃し、安全な利用ができなくなっている国見山森林公園の機能回復を図る（森林整備実施計画作成業務委託をふくしま森林再生事業（繰越明許予算）に組替え、早期完了を目指し、森林整備委託を追加）	14,000千円
その他 新 債 旧避難指示区域内帰還者支援事業（P14） （旧避難指示区域内への帰還支援のため、帰還した市民が移転に要した費用に対し補助金を交付）	672千円

その他緊急的対応

小学校施設営繕事業（P16） （上真野小学校、高平小学校のコンクリートブロック壁の修繕）	687千円
---	-------

（3）継続費の補正

（変更）

（単位：千円）

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
2	総務費	1 総務管理費	108,645	平成29年度	54,958	83,860	平成29年度	54,958
				平成30年度	53,687		平成30年度	28,902
3	民生費	1 社会福祉費	603,613	平成30年度	300,437	552,744	平成30年度	275,230
				平成31年度	303,176		平成31年度	277,514
3	民生費	6 原子力災害民生対策費	541,074	平成30年度	315,003	600,334	平成30年度	285,799
				平成31年度	226,071		平成31年度	314,535
4	衛生費	1 保健衛生費	491,743	平成29年度	219,214	488,493	平成29年度	219,214
				平成30年度	272,529		平成30年度	269,279
6	農林水産業費	5 原子力災害農林水産対策費	11,171,992	平成28年度	1,722,000	12,706,248	平成28年度	1,722,000
				平成29年度	3,568,516		平成29年度	3,568,516
				平成30年度	3,605,674		平成30年度	3,605,674
				平成31年度	1,692,799		平成31年度	2,434,477
				平成32年度	583,003		平成32年度	1,375,581
6	農林水産業費	5 原子力災害農林水産対策費	368,028	平成30年度	184,014	513,854	平成30年度	184,014
				平成31年度	184,014		平成31年度	256,927
							平成32年度	72,913
6	農林水産業費	5 原子力災害農林水産対策費	551,750	平成30年度	275,875	86,574	平成30年度	43,287
				平成31年度	275,875		平成31年度	43,287
6	農林水産業費	5 原子力災害農林水産対策費	93,149	平成29年度	37,250	87,083	平成29年度	37,250
				平成30年度	55,899		平成30年度	49,833
6	農林水産業費	5 原子力災害農林水産対策費	2,006,124	平成29年度	0	1,998,075	平成29年度	0
				平成30年度	2,006,124		平成30年度	1,998,075
6	農林水産業費	5 原子力災害農林水産対策費	849,599	平成30年度	363,599	863,599	平成30年度	377,599
				平成31年度	486,000		平成31年度	486,000
7	商工費	3 原子力災害商工対策費	297,016	平成29年度	152,032	295,636	平成29年度	152,032
				平成30年度	144,984		平成30年度	143,604
8	土木費	4 都市計画費	12,032	平成30年度	6,016	12,032	平成30年度	4,320
				平成31年度	6,016		平成31年度	7,712
8	土木費	4 都市計画費	281,761	平成28年度	140,880	279,848	平成28年度	140,880
				平成29年度	62,422		平成29年度	62,422
				平成30年度	78,459		平成30年度	76,546
9	消防費	1 消防費	665,544	平成28年度	330,198	665,440	平成28年度	330,198
				平成29年度	283,244		平成29年度	283,244
				平成30年度	52,102		平成30年度	51,998
10	教育費	8 原子力災害教育対策費	38,824	平成30年度	19,412	38,838	平成30年度	19,412
				平成31年度	19,412		平成31年度	19,426
11	災害復旧費	1 農林水産施設災害復旧費	3,923,547	平成27年度	1,974,900	3,157,000	平成27年度	1,974,900
				平成28年度	1,182,100		平成28年度	1,182,100
				平成29年度	0		平成29年度	0
				平成30年度	0		平成30年度	0
				平成31年度	766,547			

(4) 繰越明許費

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
2	総務費		14,059
	1	総務管理費	14,059
		新庁舎建設推進事業	10,109
		情報セキュリティ対策事業	3,950
6	農林水産業費		380,048
	4	東日本大震災農林水産対策費	26,234
		水産業共同利用施設復興整備事業	26,234
	5	原子力災害農林水産対策費	353,814
		ダム幹線水路施設保全事業	89,088
		農山村地域復興基盤総合整備事業	161,626
		ふくしま森林再生事業	103,100
7	商工費		15,698
	1	商工費	15,698
		産業復興・企業誘致促進事業	15,698
8	土木費		1,339,699
	2	道路橋梁費	474,101
		社会資本整備総合交付金事業(道路維持)	9,127
		側溝新設事業	14,742
		道路維持管理事業	4,436
		市単独道路新設改良事業	99,029
		社会資本整備総合交付金事業(橋梁維持)	346,767
	3	河川費	4,946
		河川維持管理事業	4,946
	6	東日本大震災土木対策費	860,652
		防災集団移転関連道路整備事業	153,000
		スマートインターチェンジ整備事業	12,968
		社会資本整備総合交付金事業(復興)	521,584
		社会資本整備総合交付金事業(復興)	170,600
		災害公営住宅関連交通安全対策事業	2,500
10	教育費		142,093
	2	小学校費	98,374
		小学校施設営繕事業	13,084
		原町第一小学校プール改築事業	85,290
	5	社会教育費	43,719
		文化財保存事業補助金	4,890
		泉官衙遺跡史跡整備事業	38,829
11	災害復旧費		111,080
	1	農林水産施設災害復旧費	111,080
		過年発生公共災害復旧事業(農地農業用施設)	111,080

(5) 債務負担行為の補正

(追加)

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
広報みなみそうまに係る編集業務委託料	平成31年度	9,347
旧避難指示区域内帰還者支援事業	平成31年度	南相馬市旧避難指示区域内帰還者支援事業補助金交付要綱で定める額

(変更)

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
南相馬市パークゴルフ場指定管理料	平成31年度から平成35年度まで		平成31年度から平成32年度まで	

(6) 地方債の補正

(追加)

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
22 小学校ブロック塀対応事業債	9,000	証書借入 又は 証券発行	年3.0%以内 (ただし、利率見直し方式 で借り入れる資金につい て、利率の見直しを行った 後においては、当該見直し 後の利率)	融資条件の定めのある資金については、その融資条件により、その他の資金については相手方との協定によるものとする。 ただし、繰上償還をし、償還年限を短縮し、又は低利債に借り換えることができるものとする。
23 中学校ブロック塀対応事業債	2,400			

(変更)

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
1 市営陣ヶ崎公園墓地整備事業	95,600	-	-	-	44,800	-	-	-
2 農村環境改善センター設備改修事業	19,700	-	-	-	19,600	-	-	-
3 社会資本整備総合交付金事業（道路維持）	21,000	-	-	-	7,500	-	-	-
4 社会資本整備総合交付金事業（橋梁維持）	202,600	-	-	-	223,500	-	-	-
7 駅前北原線整備事業	29,100	-	-	-	26,800	-	-	-
8 原ノ町駅前広場整備事業	4,000	-	-	-	3,200	-	-	-
9 社会資本整備総合交付金事業（公園維持）	13,500	-	-	-	12,100	-	-	-
10 防災まちづくり事業（耐震性貯水槽整備）	11,600	-	-	-	12,500	-	-	-
11 福島県総合情報通信ネットワーク更新事業	800	-	-	-	600	-	-	-
12 消防施設整備事業	25,300	-	-	-	20,200	-	-	-
15 避難所用防災倉庫整備事業	12,900	-	-	-	9,600	-	-	-
19 老人福祉センター建設事業	285,400	-	-	-	261,400	-	-	-
20 指定避難所ブロック塀等緊急修繕事業	7,600	-	-	-	3,700	-	-	-

3 特別会計 補正予算の概要（9会計）

国民健康保険特別会計（補正第4号）

保険給付費の伸びに伴う増額などを行うもので、補正額 126,785 千円を追加し補正後の歳入歳出総額が 11,565,009 千円となった。

介護保険特別会計（補正第4号）

事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 612,136 千円を減額し補正後の歳入歳出総額が 6,861,955 千円となった。

育英資金貸付特別会計（補正第2号）

繰上償還による貸付金回収金の増額、若者の定住促進と経済的負担の軽減に向けて実施する返還免除制度に必要な資金の積立金などに伴う補正を行うもので、補正額 116,815 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 161,429 千円となった。

簡易水道事業特別会計（補正第3号）

水道料金の増額や事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 103 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 95,411 千円となった。

介護サービス事業特別会計（補正第1号）

事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 3,566 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 36,355 千円となった。

農業集落排水事業特別会計（補正第3号）

事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 3,950 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 298,421 千円となった。

工場用地等整備事業特別会計（補正第2号）

事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 163,557 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 2,737,244 千円となった。

【継続費補正】

(変更)

(単位：千円)

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
3 洪佐・萱浜工業用地整備事業費	1 工業用地造成事業費	洪佐・萱浜工業用地造成事業	8,984,087	平成26年度	1,875,910	9,052,386	平成26年度	1,875,910
				平成27年度	460		平成27年度	460
				平成28年度	2,445,960		平成28年度	2,445,960
				平成29年度	2,826,399		平成29年度	2,826,399
				平成30年度	1,835,358		平成30年度	1,793,710
							平成31年度	109,947

【繰越明許費】

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
2	下太田工業用地整備事業費		2,320
	2	管理運営費	2,320
		下太田工業用地管理一般経費	2,320

太田財産区特別会計（補正第1号）

繰越金の計上や事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 114 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 1,120 千円となった。

後期高齢者医療特別会計（補正第5号）

事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 28,291 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 373,477 千円となった。

4 企業会計 補正予算の概要（4会計）

水道事業会計（補正第4号）

収益的支出は、事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 43,944 千円を減額し、補正後の支出総額が 936,534 千円となった。

資本的支出も、事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 41,227 千円を減額し、補正後の支出総額が 521,977 千円となった。

病院事業会計（補正第3号）

収益的支出は、事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 392,375 千円を減額し、補正後の支出総額が 5,365,107 千円となった。

資本的支出も、大規模改修工事の後倒しなど事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、建設改良費の減などにより、補正額 310,345 千円を減額し、補正後の支出総額が 518,129 千円となった。

【継続費補正】

事業名 総合病院大規模改修事業
(廃止)

総額		変更前		変更後	
		421,996千円			
年割額	平成30年度	210,058千円	平成30年度		
	平成31年度	84,399千円	平成31年度		
	平成32年度	127,539千円	平成32年度		

【債務負担行為】

(追加)

事項	期間	限度額
給食業務委託	平成31年度	受託事業者との契約額

工業用水道事業会計（補正第4号）

収益的支出は、改修工事に伴う資産減耗費の増などにより、補正額 8,904 千円を追加し、補正後の支出総額が 363,797 千円となった

下水道事業会計（補正第4号）

収益的支出は、被災管撤去工事に伴う固定資産除却費の増などにより、補正額 26,046 千円を追加し、補正後の支出総額が 1,609,657 千円となった。

資本的支出は、事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 209,049 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,393,575 千円となった。